

はじめの一步



地域にはどんな園・学校があるのかな？

札幌市のホームページを活用すると分かります

- ▶札幌市公式ホームページの「教育」のページでは、小・中学校の通学区域（住所）について公開しています。
- ▶札幌市子ども未来局が開設する「さっぽろ子育て情報サイト」では、簡単な操作で幼児教育施設や小学校の場所を確認することができます。

子どもたちとともに発見することも楽しい！

- ▶小学校では地域の資源や施設、人々について学ぶ学習があります。幼児教育施設では地域に散歩に出かけることも多いでしょう。顔を合わせたら、まずは挨拶や声掛けを！

園や学校のホームページを見てみよう

- ▶「近隣の施設が分かった」「顔見知りになった」そのあとは、各施設のホームページを見てみてはいかがでしょうか。園や学校の教育方針、子どもたちが楽しんでいることや学んでいることが分かるでしょう。



園や学校の誰とつながったら良いのかな？

いろいろなつながり方があります

- ▶年度当初に園長と校長が直接話す機会をもち、互いの子どもたちの実態や連携を図りたいことなどを伝え合い、その後、実務担当者同士が連絡を取りやすいよう進めている園・学校があります。
- ▶教育・保育活動全般の質問や日程調整が必要なこと、相談事などは、小学校→教頭、幼児教育施設→園長or副園長or教頭などを窓口として問合せみると良いでしょう。
- ▶区幼保小連携推進協議会には、各園・校から連携担当者（担任外）や実務担当者（担任）が参加します。会の前後や会中の交流タイムで困っていることや知りたいことを直接訊いてみるのも良いでしょう。

そうだ、市立幼稚園に聞いてみよう！

市立幼稚園は札幌市の「研究実践園」として、幼保小連携・接続に関する実践を積み重ねています。また、市立幼稚園の園長は、「区幼児教育コーディネーター」として幼児教育センター（教育委員会）と連携し、区幼保小連携推進協議会の運営の中心的役割を担っています。豊富な実践経験をもとに、ご相談に乗ったり、望ましい連携や接続についてお伝えしたりできるでしょう。

各園では幼児の教育相談も行っています。「支援をつなぐ幼保小連携・接続」についても分からないことはいつでもお問合せください。